

ブレイクスルー BREAK THROUGH

市政報告



一人を大切に
地域を大事に
未来を真剣に

市議会議員
増田 正博
TEL 0721-63-0347

豊かで創造的な街のデザイン スピードある行革で変化への対応

件名1 E-T (情報技術) 革命に対応した行政自ら率先した行政改革の推進について

e行政(サイバー行政)の推進

質問 e行政(サイバー行政)構築に向けた、本市の年次計画を立てた計画的な行政改革の取り組みについてうかがいます。

答弁 従来の紙主体の業務から電子情報を利用した業務への転換へ電子情報を利用したより効率的な行政運営を目指す第一歩として、平成12年度では例規類集の電子化、文書管理システムの導入の準備を進めている。

また市内LANを今年度の更新新时期に合わせてより高速なネットワーク環境とし、インターネットとの接続に備えて住民情報システムを独立したネットワークで運用し安全性を向上させたシステムにすべく準備を進めている。

昨年度開設したホームページに続き「意見や要望を電子メールで受けつけ、市民の声を市政に反映すべく検討準備を進めている。

今後の取り組みでは積極的な展開として情報機器を利用できない市民を考慮して公共施設等に設置する開放端末の設置や、市民からの申請や手続きの電子化も研究を進めて参りたい。

ネット広報室の推進及びネット博覧会(インバク)への参加

質問 ネット広報室の計画的な推進及び本年開催のネット博覧会への本市の参加について伺います。

答弁 今後は、ホームページに係る市内LANとの接続がなされれば各課での情報の入力や更新が可能となることから、大量の行政情報が入力でき、情報公開条例に基づく管理体制のもとデータベースによる利用が可能となり

ます。現在は、広報広聴課で全てのデータ管理を行っておりデータ管理に限界があることから市内LANとの接続やホームページ管理システムの改善について関係課と協議を図っているところであります。

またインターネット博覧会(通称インバク)への参加は、市として対象になるものを見極め、十分調査の上、大阪府等と十分協議を図ってまいりたい。

音楽フェスティバル事業の充実

質問 音楽フェスティバル事業(青少年非行防止対策事業の3事業の内の1事業)の支援強化策・活性化策及び事業ビジョンについて伺います。

答弁 音楽フェスティバル事業の予算は9万円で会場使用料が主な経費であり広報活動や練習会場の使用料等に充分配分できないのが実情であります。そこで練習会場を市の社会教育施設に求めるなど限られた予算の中で、出来る限り経費節減に努め、多くの市民参加を促すように広報活動費にも振り向けて参りたい。

また、近隣市町村にこのような青少年を対象にしたイベントが、少ない中でラプリーの大ホールの舞台に立つ喜び、また、その目標に向かって多くの若者が音楽活動に取り組む姿勢等に鑑みて、将来この事業が市域を越えた展開を図っていくことも視野にいれ、取り組んで参りたい。

また青少年健全育成の観点から、このイベント参加による自己実現への満足感、出演団体同志の交流、出演団体メンバーと観客との輪の広がり、そして若者自らプロデュースできる過程が大変重要であると考えております。今

後この事業の充実をさらに図って参りたいと考えております。

小中学校の音楽鑑賞の事業継続

質問 大阪府より助成カットの小学校音楽鑑賞事業の市独自支援による事業継続について伺います。

答弁 本市各学校においては、すこやかな心の醸成のためには幼いころから豊かな情操を培うことが必要であり、音楽的活動など情操教育の充実に力を注いでいる。その成果として市内中学校の出場したり合唱部がNHK合唱コンクール全国大会に出場したり、吹奏楽部が府のコンクールで金賞を受賞するなど高い評価を受けているところであります。ご質問の音楽鑑賞事業につきましては、大阪府の事業助成を受けて小学校5年生児童を対象にラプリーホールでオーケストラ鑑賞会を実施して来ましたが、府の助成が財政事情によりカットになり本市においても一度はあきらめかけましたが、やはり子供にとって大事なものと考え、引き続き市独自事業として今後も継続に努めて参りたい。

ラプリーホールの防音施工及び大阪シンフォニーのフランチャイズ化

質問 ラプリーホール地下1階展示室(ギャラリー)の防音施工によるホールの活性化及び大阪シンフォニー交響楽団のラプリーホールへのフランチャイズ化について伺います。

答弁 ギャラリーに防音設備(吸音設備)を備えることは、利用上並びに視覚上に支障が生じることが予想されるのでギャラリーは今後もその機能を生かした利用に努めて参りたい。大阪シンフォニーとのフランチャイズ契約については、大阪シンフォニーと本市の双方が共通の目的達成に向けて協力し合うことと成りますが、市民ニーズを把握すると共に、今後関係機関と協議しながら、他市の事例等も踏まえて研究して参ります。

平成12年度第一回定例会特集

明年の参院選 白浜氏を公認決定

大阪選挙区 伝統の一議席死守へ 取り組みを開始



公明党は七月七日、中央幹事会を開き、明年行われる参院選挙の第一次公認を決定しました。大阪選挙区には、大阪の白浜(しら浜)氏が公認され、昭和三十一年(一九五六年)以来の伝統の一議席の死守に努めます。

公明党の連立政権への参加によって、日本の政治が大きく変わるうとする時、公明党の使命ともいえるべき参院選大阪選挙区の大勝に向け、人脈や本報の力を挙げた取り組みが開始されました。

日見氏のプロファイル

- 昭和二十二年七月七日生
- 大阪府立大学法学部卒業
- 大阪府立大学助教授
- 大阪府立大学学長
- 大阪府立大学学長
- 大阪府立大学学長

大阪公明ジャーナル(8月号)より

味覚選挙活動で院内感染見逃しとす

味覚選挙活動は、選挙活動の一環として、選挙民の味覚を高めることにより、選挙民の投票行動を促す効果が期待されています。しかし、味覚選挙活動を行う際には、院内感染のリスクを十分に認識し、適切な対策を講ずることが重要です。

味覚選挙活動を行う際には、以下の点に注意する必要があります。

- 味覚選挙活動を行う際には、必ずマスクを着用し、手洗いを徹底してください。
- 味覚選挙活動を行う際には、必ず消毒薬を使用してください。
- 味覚選挙活動を行う際には、必ず十分な換気を行ってください。
- 味覚選挙活動を行う際には、必ず十分な休息をとり、体調を崩さないようにしてください。

公明新聞(7月14日金発行)より抜粋

おわびと訂正 「NOVOながの」vol.15に掲載の、加賀田川の加塩バス停横の竹やぶの大阪府による伐採の実施」の写真は地元上加塩町会が、昨年夏に実施した時の写真であり、大阪府による伐採は、その一部伐採で、それ以前に実施したものであります。掲載の写真と現状が違っておりますことを、ここに深くおわび申し上げます。

尚、上加塩町会総出で、独自に見通しの悪い河川の竹やぶの伐採を実施されたことに感謝し、引き続き努力されることを期待いたします。

市民相談の 実績コーナー



大矢船に信号機を新設!

中大矢船バス停横交差点に信号機の新設(カーブ交差点と西町マンション出口の交通事故増加による交差点の安全対策)

大矢船メイン歩道に光反射ブロック設置(大矢船ショッピング交差点より、登りの事故多発地点の歩道に交通安全対策)



歩道に光反射ブロックを設置(大矢船)



グレイチングを設置

南花台3丁目南交差点の側道の未設置の側溝にグレイチング(側溝ふた)の設置(自動車の脱輪防止対策として実施)

郵便ポストを新設(南青葉台)
南青葉台第3公園前に郵便ポストの新設(阪谷酒店前店によるポスト撤去の不便解消)



カーブミラー等を再設置(南ヶ丘)

南ヶ丘南海バス発着場横交差点のカーブミラー・道路白線の整備による多発する交通事故防止対策の実施



花の文化園横の道路側溝にグレイチング(側溝ふた)の設置による脱輪事故防止対策の実施

土砂災害の復旧(加賀田)
府道のカーブ地点の土砂災害の早期復旧(大阪府による府道加賀田片添線加賀田一五〇番付近の二次災害防止対策)



加賀田川の防水護岸の整備

槇平橋上流の加賀田川の防水護岸の整備(未整備防水護岸計画的整備の実施。引き続き平成12年度も対岸が整備されます)



トンネルをもっと明るく!

うじの隧道(トンネル)の照明照度アップ(南花台から日野に抜ける道、昼間も暗いトンネル照度アップで歩行者等安全対策を実施)



ごみ置き場を新設(北青葉台)

北青葉台45番地付近にごみ置き場の新設(以前より利用していたごみ置き場が法面整理で業者から市移管廃止を復活整備)

交通光反射ブロック設置
高向小学校前の府道に交通光反射ブロックの整備(両側側溝の狭い府道の転落事故の防止対策として整備)

